

MHAMライフ ナビゲーション ファンド

[MHAMライフナビゲーション 2050・MHAMライフナビゲーション 2040・
MHAMライフナビゲーション 2030・MHAMライフナビゲーション インカム]
追加型投信／内外／資産複合

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2024年7月2日～2025年6月30日

第15期末 (2025年6月30日)		
	MHAMライフナビゲーション 2050	
基準価額	26,114円	
純資産総額	633百万円	
第15期	騰落率	△0.2%
	分配金合計	30円
第25期末 (2025年6月30日)		
	MHAMライフナビゲーション 2040	MHAMライフナビゲーション 2030
基準価額	15,733円	13,247円
純資産総額	2,425百万円	2,100百万円
第25期	騰落率	△0.9%
	分配金合計	10円
	MHAMライフナビゲーション インカム	
基準価額	12,025円	
純資産総額	494百万円	
第25期	騰落率	△1.9%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

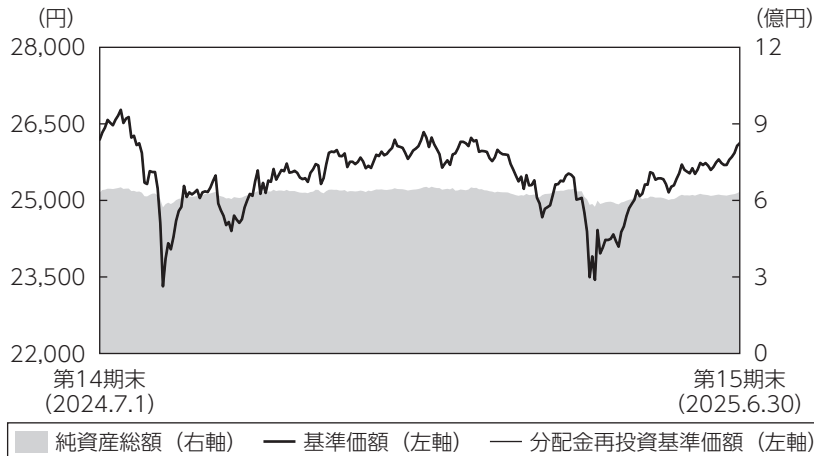
アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

MHAMライフ ナビゲーション 2050

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は下落しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	4.3%
MHAM日本債券マザーファンド	△1.8%
MHAM海外株式マザーファンド	0.9%
MHAM海外債券マザーファンド	△3.1%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3%

1 万口当たりの費用明細

項目	第15期		項目の概要
	(2024年7月2日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	363円	1.426%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は25,464円です。
（投信会社）	(128)	(0.505)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	(212)	(0.834)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(22)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	12	0.046	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
（株式）	(12)	(0.046)	
（投資証券）	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.005	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(1)	(0.005)	
（投資証券）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	40	0.157	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(39)	(0.153)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	416	1.634	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

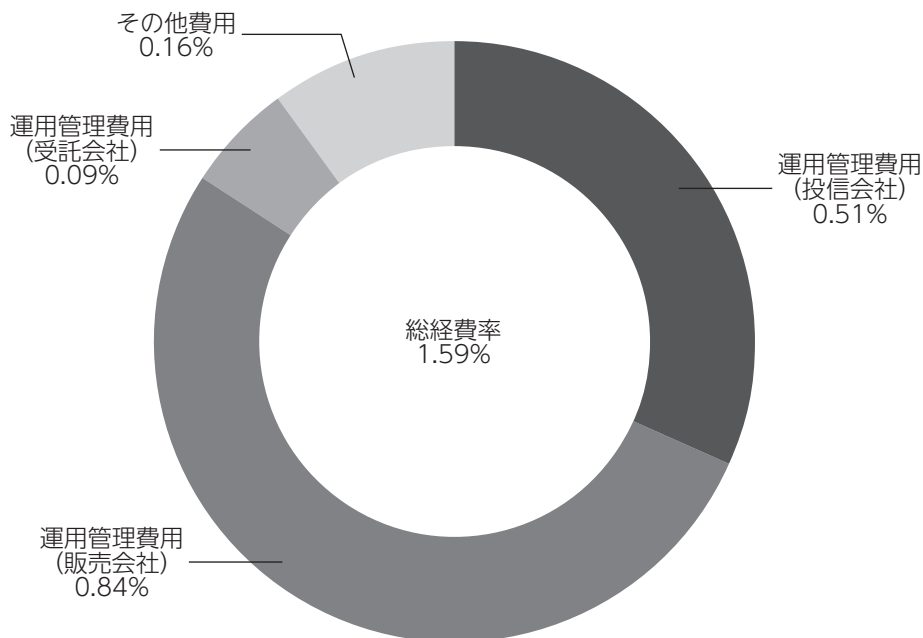
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



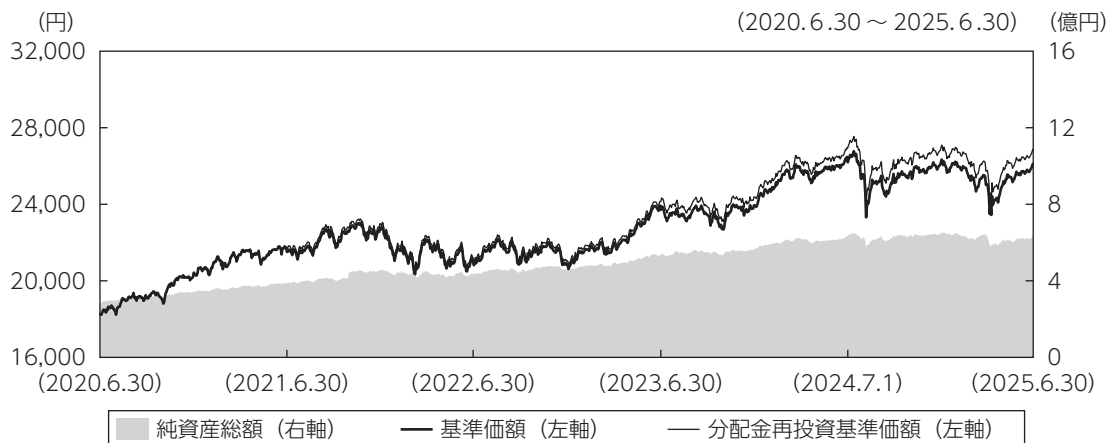
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2020年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

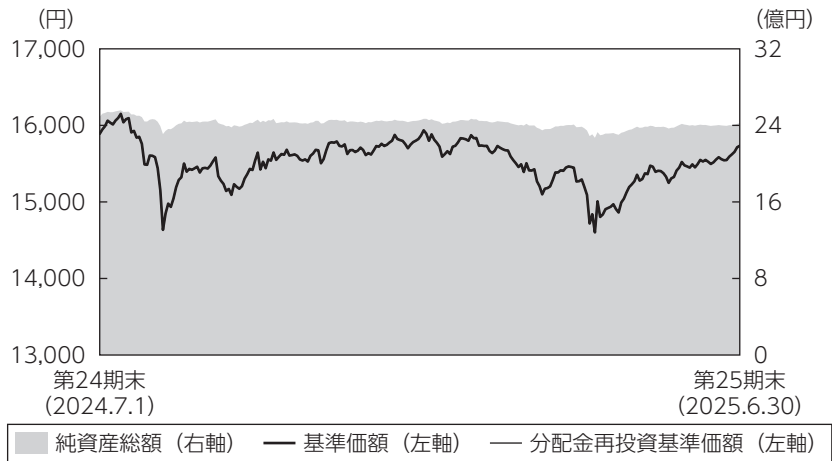
	2020年6月30日 期首	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	18,268	21,517	20,995	23,707	26,192	26,114
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	200	0	210	270	30
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	18.9	△2.4	13.9	11.6	△0.2
参考指数の騰落率 (%)	—	19.6	0.7	13.9	15.0	1.2
純資産総額 (百万円)	282	386	436	532	630	633

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

* マザーファンドのベンチマークの変更に伴い、2025年6月30日決算の運用報告書から、合成指数を構成する東証株価指数（TOPIX）およびMSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）を「配当込み」の指数に変更しました。なお、その他の指数に変更はありません（以下同じ）。

MHAMライフ ナビゲーション 2040

基準価額等の推移



第 25 期 首： 15,890円
第 25 期 末： 15,733円
(既払分配金10円)
騰 落 率： △0.9%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は下落しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	4.3%
MHAM日本債券マザーファンド	△1.8%
MHAM海外株式マザーファンド	0.9%
MHAM海外債券マザーファンド	△3.1%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3%

1 万口当たりの費用明細

項目	第25期		項目の概要
	(2024年7月2日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	204円	1.316%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,517円です。
(投信会社)	(71)	(0.461)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(119)	(0.768)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(14)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	5	0.033	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(5)	(0.033)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.004	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(1)	(0.004)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	18	0.117	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(17)	(0.113)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	228	1.469	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

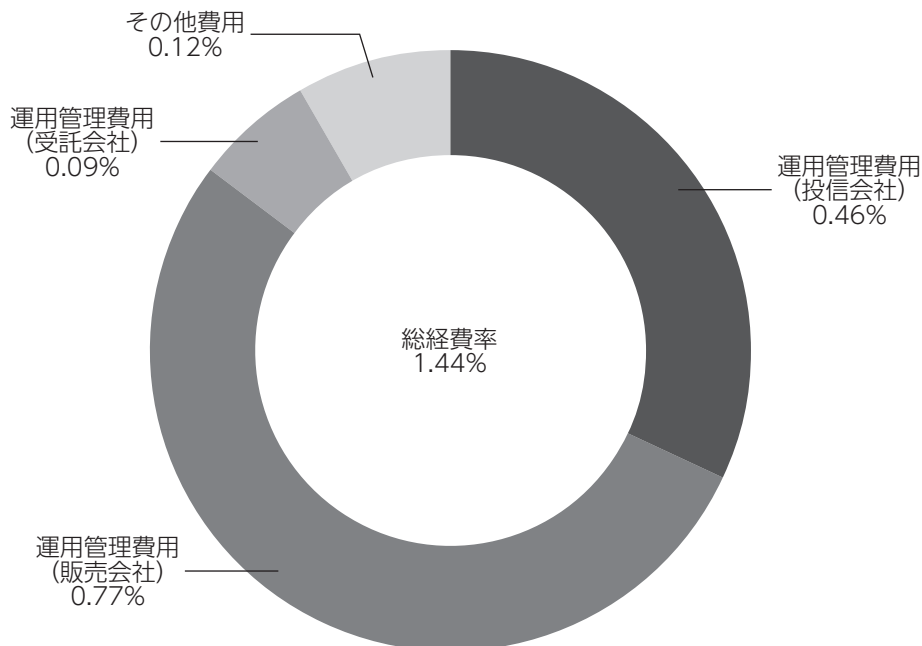
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.44%です。



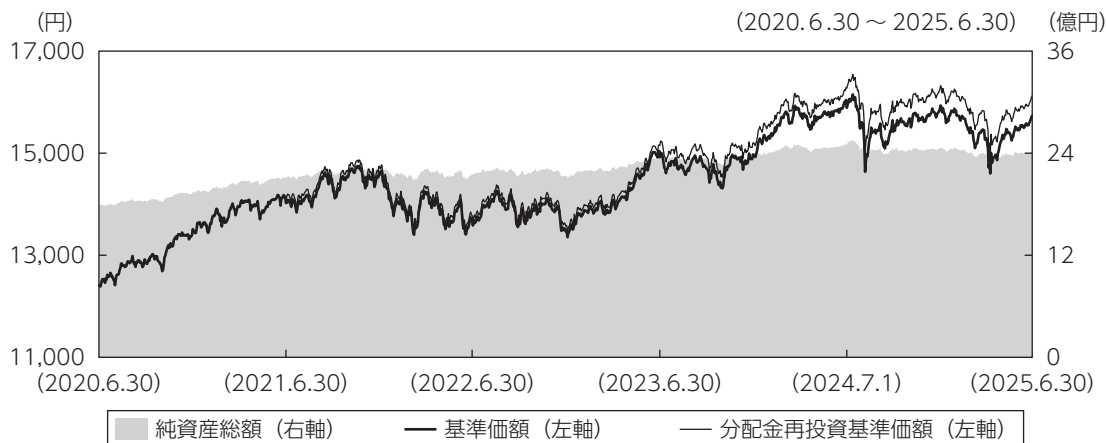
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2020年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

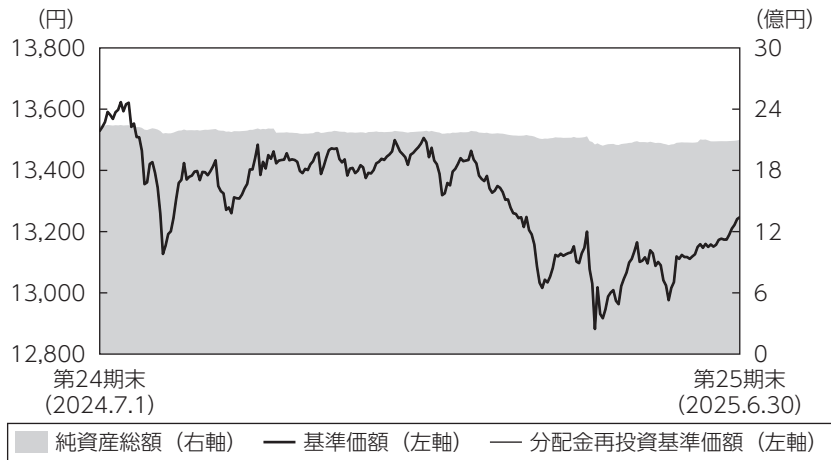
	2020年6月30日 期首	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	12,414	14,024	13,664	14,922	15,890	15,733
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	110	0	110	140	10
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	13.9	△2.6	10.0	7.4	△0.9
参考指数の騰落率 (%)	—	14.5	0.0	10.2	9.8	0.2
純資産総額 (百万円)	1,784	2,100	2,160	2,347	2,489	2,425

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

* マザーファンドのベンチマークの変更に伴い、2025年6月30日決算の運用報告書から、合成指数を構成する東証株価指数（TOPIX）およびMSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）を「配当込み」の指数に変更しました。なお、その他の指数に変更はありません（以下同じ）。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

基準価額等の推移



第25期首： 13,529円
第25期末： 13,247円
(既払分配金0円)
騰落率： △2.1%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は下落しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	4.3%
MHAM日本債券マザーファンド	△1.8%
MHAM海外株式マザーファンド	0.9%
MHAM海外債券マザーファンド	△3.1%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3%

1 万口当たりの費用明細

項目	第25期		項目の概要
	(2024年7月2日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	161円	1.207%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は13,304円です。
(投信会社)	(57)	(0.428)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(92)	(0.691)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(12)	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(2)	(0.014)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.002	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.002)	
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.055	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(7)	(0.051)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	170	1.277	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

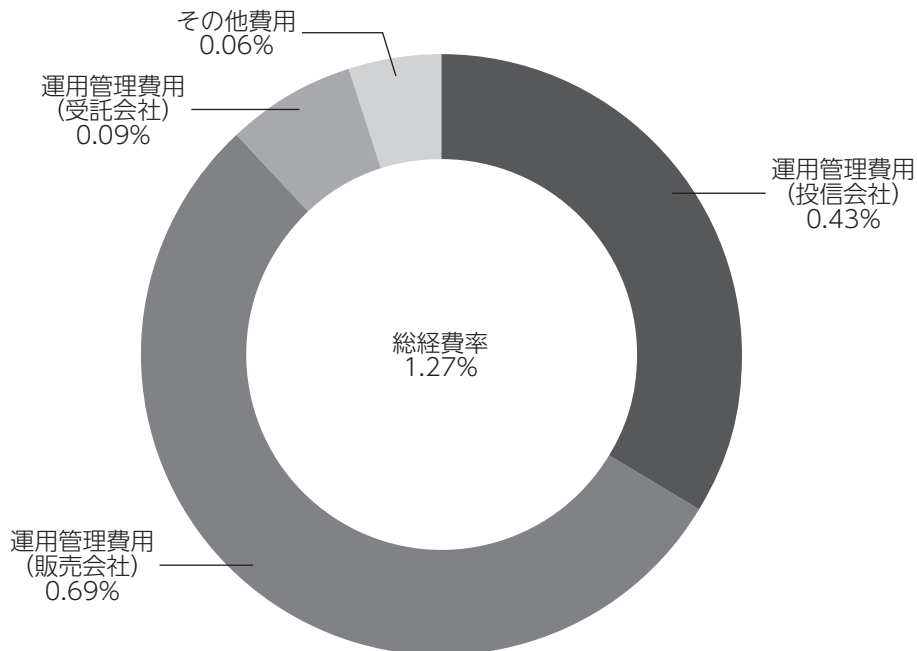
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



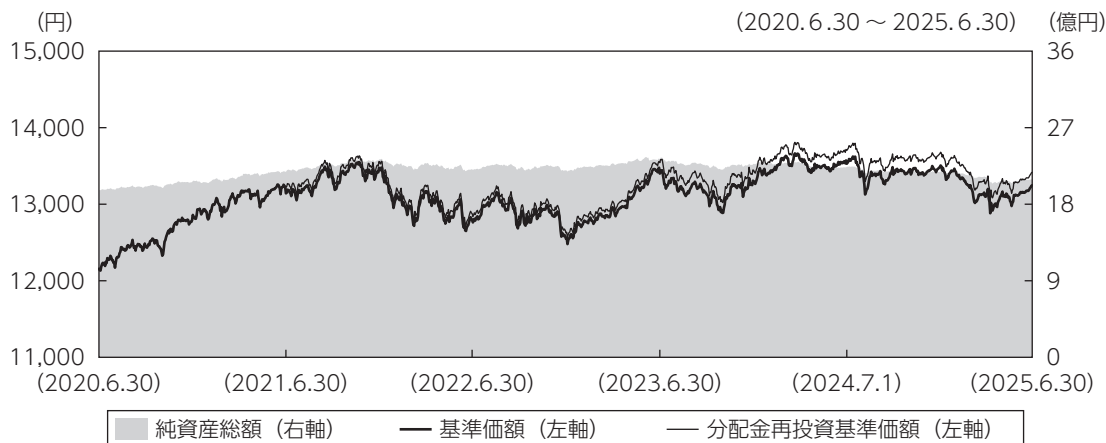
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2020年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

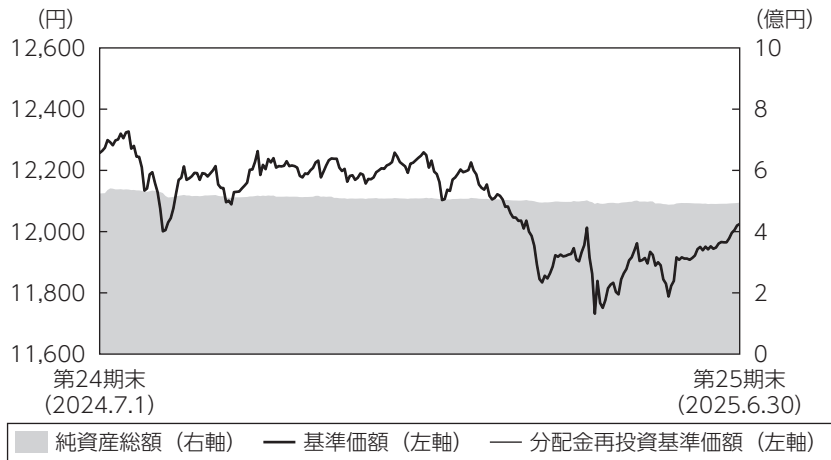
	2020年6月30日 期首	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	12,157	13,142	12,800	13,400	13,529	13,247
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	80	0	60	30	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	8.8	△2.6	5.2	1.2	△2.1
参考指数の騰落率 (%)	—	9.5	△0.8	5.6	2.5	△1.2
純資産総額 (百万円)	1,968	2,179	2,209	2,325	2,234	2,100

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

* マザーファンドのベンチマークの変更に伴い、2025年6月30日決算の運用報告書から、合成指数を構成する東証株価指数（TOPIX）およびMSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）を「配当込み」の指数に変更しました。なお、その他の指数に変更はありません（以下同じ）。

MHAMライフ ナビゲーション インカム

基準価額等の推移



第 25 期 首： 12,257円
第 25 期 末： 12,025円
(既払分配金0円)
騰 落 率： △1.9%
(分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づいて組み入れを行った結果、基準価額は下落しました。

[組入マザーファンドの当作成対象期間における騰落率]

組入ファンド	騰落率
MHAM日本株式マザーファンド	4.3%
MHAM日本債券マザーファンド	△1.8%
MHAM海外株式マザーファンド	0.9%
MHAM海外債券マザーファンド	△3.1%
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3%

1 万口当たりの費用明細

項目	第25期		項目の概要
	(2024年7月2日 ～2025年6月30日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	133円	1.097%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12,090円です。
（投信会社）	（ 61）	(0.505)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
（販売会社）	（ 61）	(0.505)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 11）	(0.088)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	2	0.013	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
（株式）	（ 2）	(0.013)	
（投資証券）	（ 0）	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	（ 0）	(0.001)	
（投資証券）	（ 0）	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.049	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 5）	(0.045)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
（監査費用）	（ 0）	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	140	1.160	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

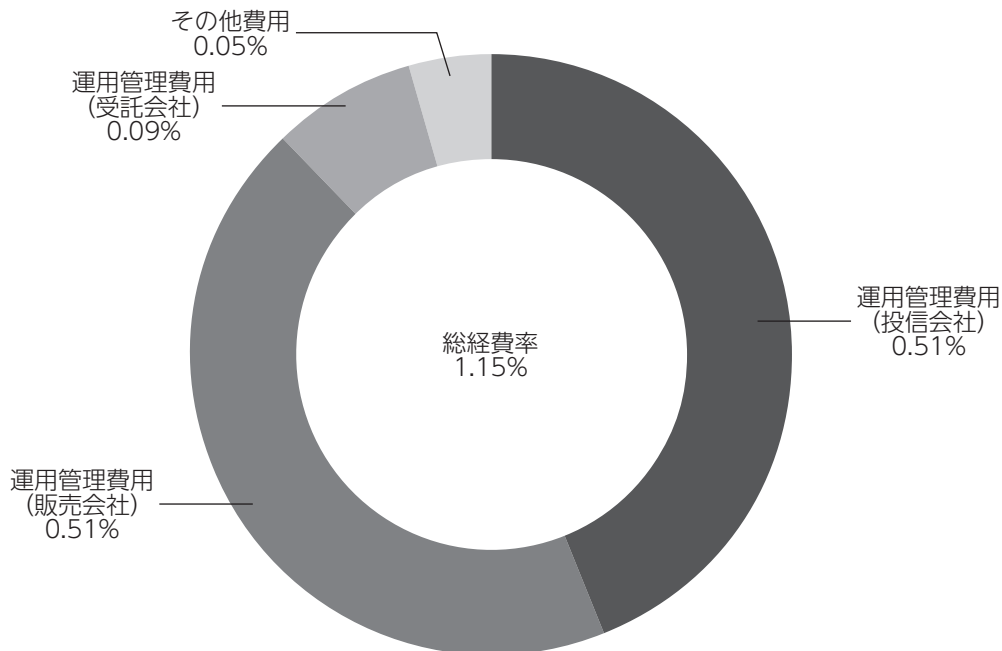
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



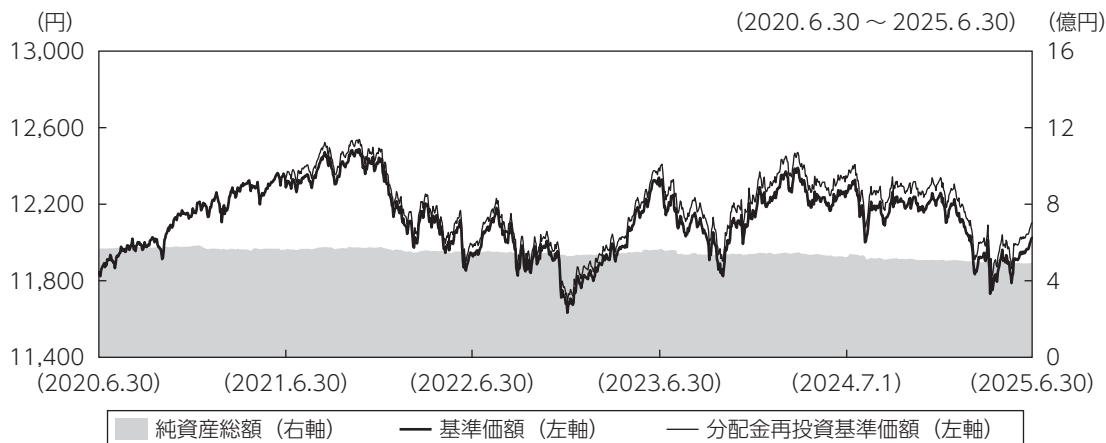
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2020年6月30日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2020年6月30日 期首	2021年6月30日 決算日	2022年6月30日 決算日	2023年6月30日 決算日	2024年7月1日 決算日	2025年6月30日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	11,844	12,288	11,942	12,293	12,257	12,025
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	50	0	30	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	4.2	△2.8	3.2	△0.3	△1.9
参考指数の騰落率 (%)	—	4.9	△1.6	3.7	0.7	△1.2
純資産総額 (百万円)	567	562	546	562	524	494

(注) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数は当ファンドが投資対象とする各マザーファンドのベンチマークを当ファンドの所与の基本資産配分比率に基づき合成した指数です。各マザーファンドのベンチマークについては、後掲の＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。

* マザーファンドのベンチマークの変更に伴い、2025年6月30日決算の運用報告書から、合成指数を構成する東証株価指数（TOPIX）およびMSCIコクサイ指数（為替ノーヘッジ・円ベース）を「配当込み」の指数に変更しました。なお、その他の指数に変更はありません（以下同じ）。

■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

■ 投資環境

● 国内株式市況

期初から2025年3月にかけては、日米の金融政策に対する思惑や米新政権における貿易政策などの動向に左右されながら、一進一退の展開となりました。4月月初にはトランプ政権が市場想定を上回る相互関税を発表し、世界景気減速への懸念が高まったほか、円高ドル安の進展などが嫌気されましたが、期末にかけては、トランプ政権による関税政策に緩和姿勢が見られたことなどが好感され、値を戻す形となりました。

● 国内債券市況

国内債券市場は、NOMURA-BPI総合でみると、2.4%下落しました。期初1.065%で始まった新発10年国債利回り（以下、金利）は、日銀が物価の上昇や良好な賃金動向を背景に2024年7月と2025年1月に利上げを実施したことで上昇しました。2025年4月以降は米国の関税政策によって世界経済に対する不透明感から金利は上下し、1.420%で期末を迎えました。

● 海外株式市況

外国株式市場は上昇しました。期初から2024年12月にかけては、各国経済が利下げ局面に入らる中で、米国を中心に良好な企業業績を背景に株価は堅調に推移しました。2025年1月以降は、米国新政権による関税政策や中国企業が開発したAIに対する警戒感から株価は一時大きく調整しましたが、関税政策の軟化や半導体需要の見通しが良好であることが観測されるにつれ、株式市場のリスク選好度合いが高まり株価は再び上昇しました。

● 海外債券市況

米国10年国債利回りは低下しました。米国の雇用動向に対する懸念やFRB（米連邦準備理事会）による利下げから低下した後、トランプ氏の大統領選勝利を受けた財政拡大への思惑やインフレ懸念から上昇し、その後は関税政策をめぐる観測から上下に振れる展開となりました。ドイツ10年国債利回りは上昇しました。ユーロ圏景気の先行き懸念やECB（欧州中央銀行）の利下げにより低下した後、ドイツの財政拡張的な政策への転換が示されたことから上昇に転じました。

● 短期金融資産市況

無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で始まりましたが、2024年7月、2025年1月に日銀が政策金利を引き上げたことから同金利は段階的に上昇し、期末にかけては0.47%から0.48%程度水準で推移しました。

■ ポートフォリオについて

● MHAMライフ ナビゲーション 2050

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

● MHAMライフ ナビゲーション 2040

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

● MHAMライフ ナビゲーション 2030

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

● MHAMライフ ナビゲーション インカム

期を通じて、MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資を行いました。各マザーファンド受益証券の組入比率については、概ね基本資産配分比率に合わせて分散投資し、その組入比率の合計を高位に維持しました。

●MHAM日本株式マザーファンド

企業調査による利益成長性の分析及び株価バリュエーション分析等に基づき個別企業の投資価値判断を行い、中長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に投資しました。主な購入銘柄は、任天堂、富士通、りそなホールディングスなどです。一方で、当面の業績動向が相対的に見劣りすると予想される銘柄などを売却しました。主な売却銘柄は、MS & ADインシュアランスグループホールディングス、トヨタ自動車、三井物産などです。

〔組入上位業種〕

期末		
順位	業種	比率
1	電気機器	18.4%
2	銀行業	9.8%
3	情報・通信業	9.3%
4	サービス業	7.6%
5	機械	4.9%
6	輸送用機器	4.9%
7	小売業	4.7%
8	化学	4.7%
9	卸売業	4.0%
10	保険業	3.4%

(注) 比率はMHAM日本株式マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

●MHAM日本債券マザーファンド

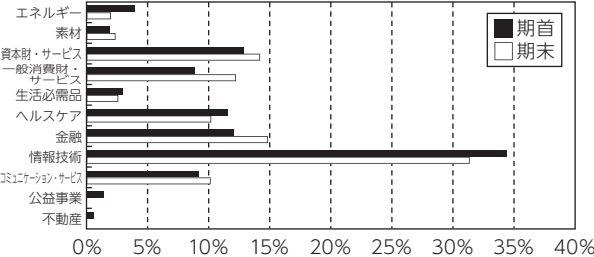
金利戦略は金利上昇を見込み、修正デュレーション（金利感応度）をベンチマーク対比短期化とする戦略を継続し、金利が大きく上昇した局面ではその幅を縮小させ、2025年3月中旬に小幅長期化した後、4月には短期化を復元しました。残存年限別構成戦略は、超長期ゾーンのアンダーウェイトを基本としました。種別構成戦略は、事業債のオーバーウェイトを維持しました。また、債券組入比率は高位を維持しました。

●MHAM海外株式マザーファンド

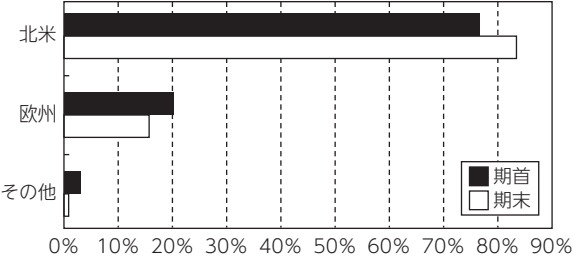
各国の景気動向や金融政策、企業業績見通しなどを見極めつつ、銘柄入替や保有比率調整を実施しました。業種配分では情報技術や資本財サービスなどのウェイトを高めとしました。株式組入比率は高位を維持しました。為替ヘッジは行いませんでした。上記の運用を行った結果、基準価額は上昇しました。主な上昇要因として、保有銘柄であるブロードコム（米国、情報技術）の株価上昇などが挙げられます。

期首：2024年7月1日 期末：2025年6月30日

＜業種別投資配分比率の推移＞



＜地域別投資配分比率の推移＞



〔組入上位銘柄〕

期末			
順位	銘柄	国または地域/業種	比率
1	NVIDIA CORP	アメリカ/半導体・半導体製造装置	5.6%
2	MICROSOFT CORP	アメリカ/ソフトウェア・サービス	5.4%
3	AMAZON.COM INC	アメリカ/一般消費財・サービス流通・小売り	3.9%
4	META PLATFORMS INC	アメリカ/メディア・娯楽	3.9%
5	BROADCOM INC	アメリカ/半導体・半導体製造装置	3.2%

(注1) 比率はMHAM海外株式マザーファンドの株式合計に対する評価額の割合です。
(注2) 国は発行国または地域。

●MHAM海外債券マザーファンド

ポートフォリオ全体の修正デュレーション（金利感応度）はベンチマーク対比中立からオーバーウェイトの間で運営し、期末近くにアンダーウェイトとしました。国別金利リスク配分は米国・ユーロ圏でオーバーウェイトからアンダーウェイトの間で運営し、期初非保有とした中国は期中に中立としたほか、期中に豪州やシンガポールをオーバーウェイトとしました。残存期間構成は米国でスティープ化を見込むポジションとしました。通貨別配分は中国元のアンダーウェイトを段階的に解消し、米ドルをオーバーウェイトからアンダーウェイトへ変更するなど、機動的に運営しました。

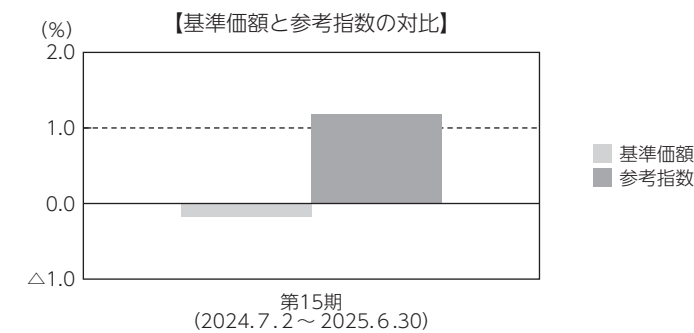
●MHAM短期金融資産マザーファンド

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

MHAMライフ ナビゲーション 2050

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

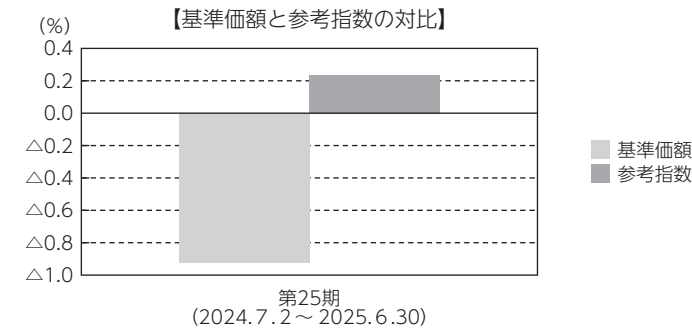
項目	当期
	2024年7月2日 ～2025年6月30日
当期分配金（税引前）	30円
対基準価額比率	0.11%
当期の収益	30円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	16,113円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション 2040

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

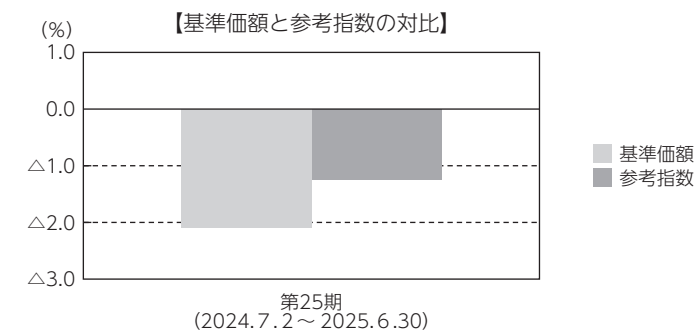
項目	当期
	2024年7月2日 ～2025年6月30日
当期分配金（税引前）	10円
対基準価額比率	0.06%
当期の収益	8円
当期の収益以外	2円
翌期繰越分配対象額	8,831円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

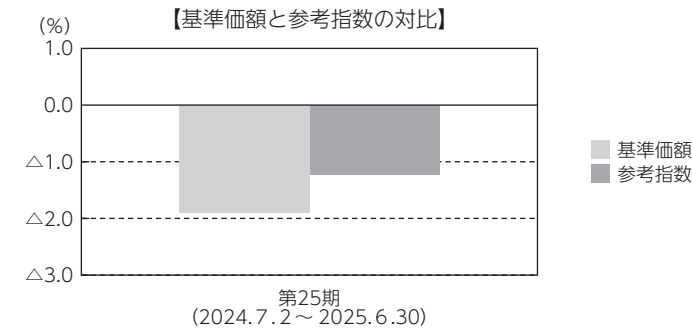
項目	当期
	2024年7月2日 ～2025年6月30日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	5,858円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

MHAMライフ ナビゲーション インカム

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案した結果、分配を見送らせていただきました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2024年7月2日 ～2025年6月30日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－％
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,702円

- (注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。
- (注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。
- (注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●MHAMライフ ナビゲーション 2050

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション 2040

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション 2030

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAMライフ ナビゲーション インカム

引き続き各マザーファンド受益証券を基本資産配分比率に基づき組み入れることにより、わが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスク低減に努めつつ、信託財産の中・長期的な成長を目指します。各マザーファンドの運用方針については後述する各マザーファンドの今後の運用方針をご覧ください。

●MHAM日本株式マザーファンド

今後の国内株式市場は、米国の政策動向には留意が必要ですが、国内消費拡大を背景とした堅調な業績成長から緩やかな上昇基調が続くものと予想します。今期についても、中長期的に株主価値が高まっていく企業群で、且つバリュエーション面でも魅力が高いと見込まれる企業に選別投資していくことで、TOPIX対比での超過収益獲得に努めていきます。

●MHAM日本債券マザーファンド

米国の関税政策の影響で、短期的なリスクは景気減速方向にあるも、中長期的には日銀による金融政策の正常化が進むことで、金利は緩やかに上昇すると見込みます。金利戦略は、修正デュレーションを機動的に操作し、残存期間別構成戦略は、利回り曲線上で割安と判断する年限を厚めに保有します。種別構成・個別銘柄戦略は、信用力が安定的で、且つ利回り面で妙味があると判断される銘柄の組み入れを検討する方針です。

●MHAM海外株式マザーファンド

外国株式市場は、各国の金融政策を巡る思惑や企業業績への懸念などから短期的には不安定な相場展開も想定され、銘柄選択の重要性がより高まると考えます。引き続き各国のファンダメンタルズ（経済成長力、金利および企業業績見通しなど経済的基礎要因）分析に基づく国別投資魅力度の分析ならびに個別企業の投資価値判断を行い、中・長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄に選別投資する方針です。株式組入比率は高位を維持します。為替ヘッジは行わない方針です。

●MHAM海外債券マザーファンド

米国では政権側から利下げを求める圧力もあり高官の中でも意見は分断しているものの、減税法案による財政刺激効果や国債増発の懸念から、F R Bによる早期利下げ観測は後退すると想定し、金利には上昇圧力がかかる展開を見込みます。欧州ではドイツの財政拡張策や国債増発などからE C Bの利下げ姿勢は慎重なものになると想定し、金利上昇を見込みます。一方でオーストラリアなど、インフレ鈍化が進行し利下げ余地が拡大している地域では金利低下を見込みます。

●MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2025年6月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなることが見込まれます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

お知らせ

約款変更のお知らせ

- 各ファンドおよび各ファンドが投資対象とする「MHAM日本株式マザーファンド」、「MHAM日本債券マザーファンド」、「MHAM海外株式マザーファンド」、「MHAM海外債券マザーファンド」および「MHAM短期金融資産マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。
(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

- 各ファンドが投資対象とする「MHAM日本株式マザーファンド」において、ベンチマークを東証株価指数（TOPIX）から東証株価指数（TOPIX）（配当込み）に変更しました。
(2025年4月2日)

- 各ファンドが投資対象とする「MHAM海外株式マザーファンド」において、ベンチマークをモルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・コクサイ指数からMSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース、為替ヘッジなし）に変更しました。
(2025年4月2日)

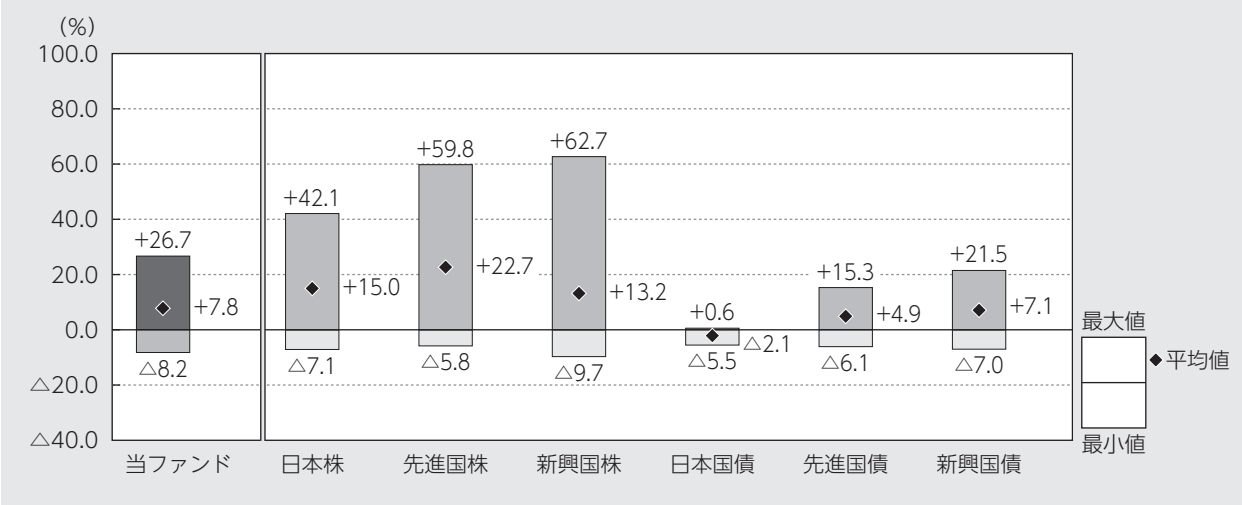
当ファンドの概要

■ MHAMライフ ナビゲーション ファンド

商 品 分 類	MHAMライフナビゲーション 2050	追加型投信／内外／資産複合
	MHAMライフナビゲーション 2040	
	MHAMライフナビゲーション 2030	
	MHAMライフナビゲーション インカム	
信 託 期 間	2000年7月28日（MHAMライフ ナビゲーション 2050は2010年7月1日）から無期限です。	
運 用 方 針	主としてわが国および海外の株式・公社債等に分散投資を行い、リスクの低減に努めつつ信託財産の中・長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	MHAMライフナビゲーション 2050	MHAM日本株式マザーファンド受益証券、MHAM日本債券マザーファンド受益証券、MHAM海外株式マザーファンド受益証券、MHAM海外債券マザーファンド受益証券およびMHAM短期金融資産マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAMライフナビゲーション 2040	
	MHAMライフナビゲーション 2030	
	MHAMライフナビゲーション インカム	
	MHAM日本株式マザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	MHAM日本債券マザーファンド	わが国の公社債を主要投資対象とします。
	MHAM海外株式マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の株式を主要投資対象とします。
	MHAM海外債券マザーファンド	日本を除く世界主要先進国の公社債を主要投資対象とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
	運 用 方 法	MHAMライフ ナビゲーション 2050、2040、2030には、それぞれ安定運用開始時期が定められており、当初設定以降、安定運用開始時期に近づくにしたがって、定期的に株式の組入の漸減と、公社債および短期金融商品の組入の漸増が行われることにより、株価等の変動リスクを低減させる運用を目指します。 MHAMライフ ナビゲーション インカムには安定運用開始時期が設定されていません。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
分 配 方 針	毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲として、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して収益分配を決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較

MHAMライフ ナビゲーション 2050



2020年7月～2025年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとして計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

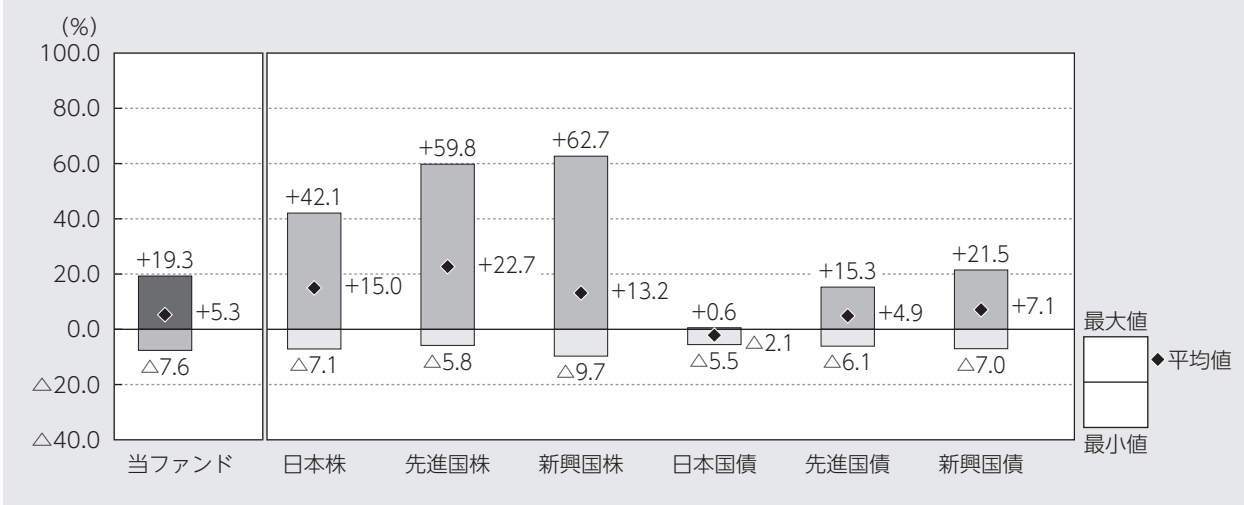
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注） 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

■ MHAMライフ ナビゲーション 2040



2020年7月～2025年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

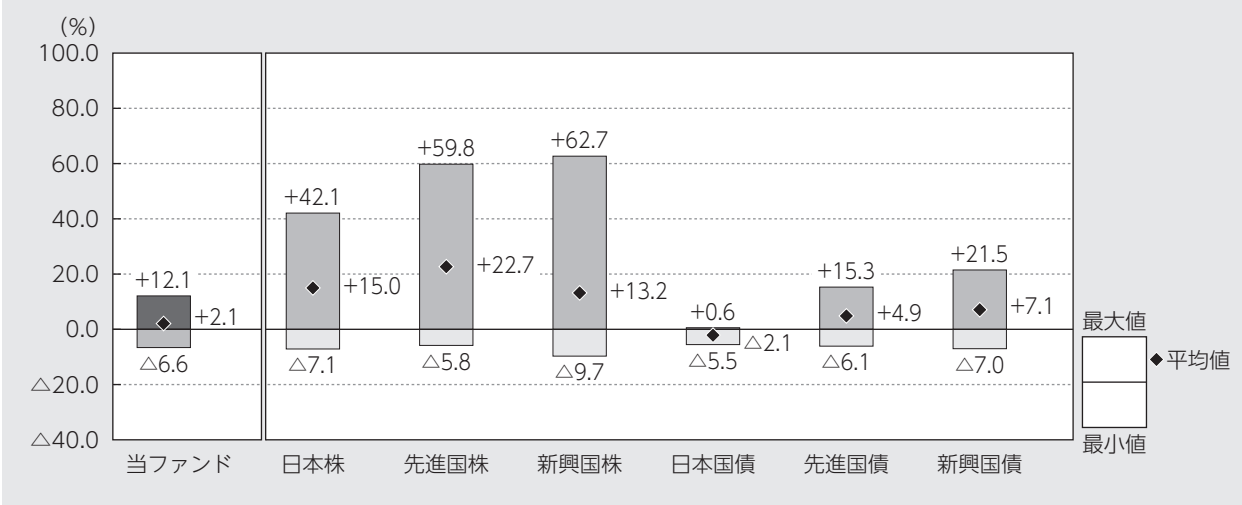
先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

*各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

MHAMライフ ナビゲーション 2030



2020年7月～2025年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BPI国債

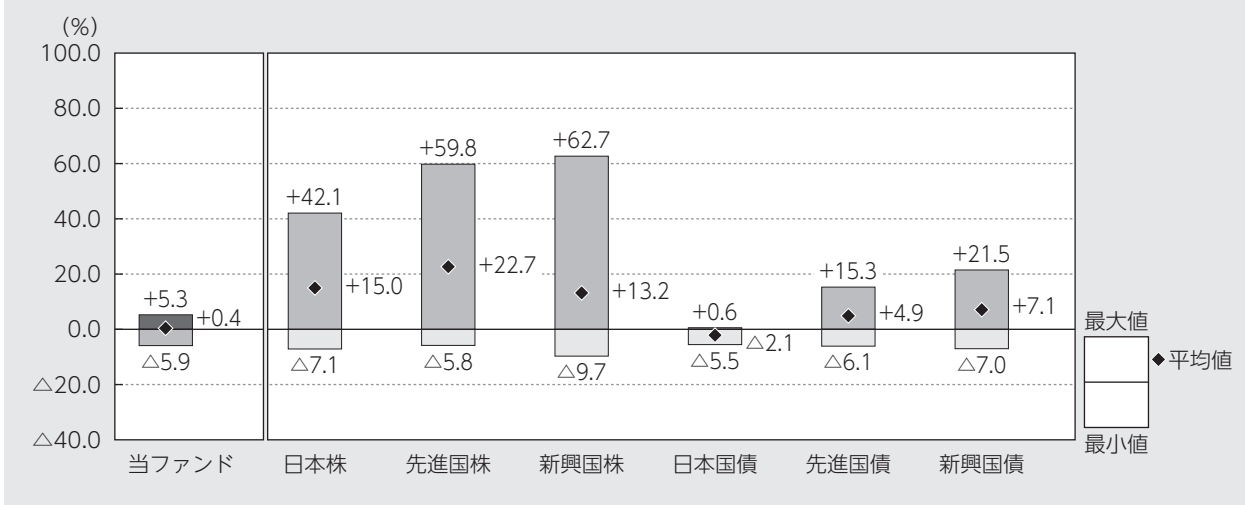
先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）

（注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

■ MHAMライフ ナビゲーション インカム



2020年7月～2025年6月

- (注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- (注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。
- (注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数
 日本株……東証株価指数（TOPIX）（配当込み）
 先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）
 新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）
 日本国債…NOMURA-BPI国債
 先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）
 新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ベース）
 （注）海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

MHAMライフ ナビゲーション 2050

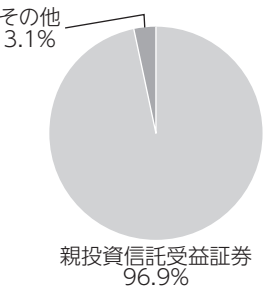
当ファンドの組入資産の内容（2025年6月30日現在）

◆組入ファンド等（組入ファンド数：5ファンド）

	当期末
	2025年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	37.3%
MHAM日本債券マザーファンド	30.8
MHAM海外株式マザーファンド	18.8
MHAM海外債券マザーファンド	9.6
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.4
その他	3.1

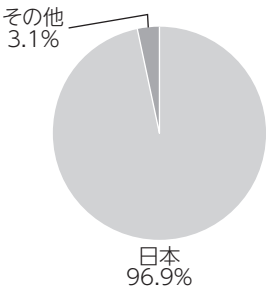
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

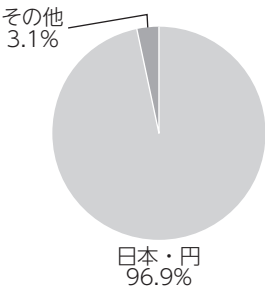


（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
（注2）現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	633,904,702円
受益権総口数	242,747,955口
1万口当たり基準価額	26,114円

（注）当期中における追加設定元本額は53,312,056円、同解約元本額は51,300,776円です。

■ MHAMライフ ナビゲーション 2040

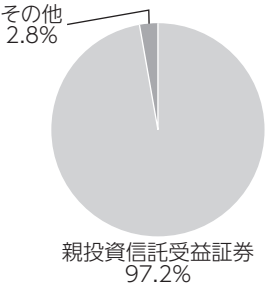
■ 当ファンドの組入資産の内容（2025年6月30日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5ファンド)

	当期末
	2025年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	26.9%
MHAM日本債券マザーファンド	46.3
MHAM海外株式マザーファンド	13.7
MHAM海外債券マザーファンド	10.2
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.1
その他	2.8

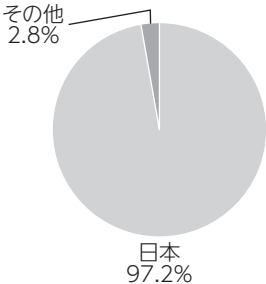
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

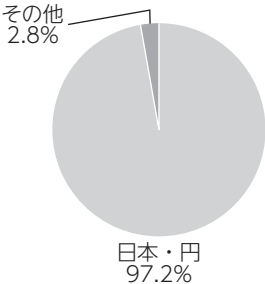


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



■ 純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	2,425,523,621円
受益権総口数	1,541,679,345口
1万口当たり基準価額	15,733円

(注) 当期中における追加設定元本額は143,508,716円、同解約元本額は168,803,133円です。

MHAMライフ ナビゲーション 2030

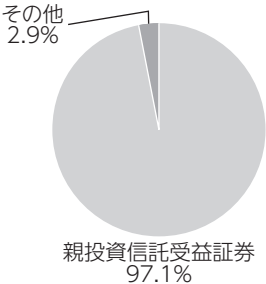
当ファンドの組入資産の内容（2025年6月30日現在）

組入ファンド等 (組入ファンド数：5 ファンド)

	当期末
	2025年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	11.9%
MHAM日本債券マザーファンド	73.7
MHAM海外株式マザーファンド	5.8
MHAM海外債券マザーファンド	5.4
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.3
その他	2.9

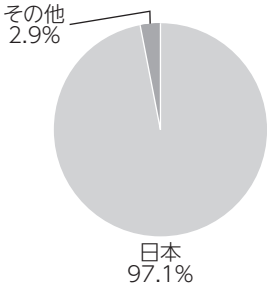
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

資産別配分

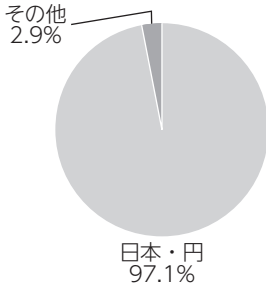


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

国別配分



通貨別配分



純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	2,100,711,932円
受益権総口数	1,585,814,190口
1 万口当たり基準価額	13,247円

(注) 当期中における追加設定元本額は141,791,013円、同解約元本額は207,526,674円です。

■ MHAMライフ ナビゲーション インカム

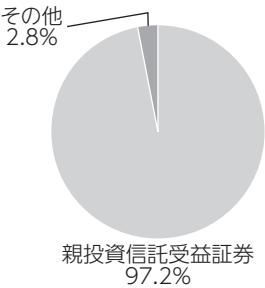
■ 当ファンドの組入資産の内容（2025年6月30日現在）

◆組入ファンド等 (組入ファンド数：5 ファンド)

	当期末
	2025年6月30日
MHAM日本株式マザーファンド	10.6%
MHAM日本債券マザーファンド	75.2
MHAM海外株式マザーファンド	5.6
MHAM海外債券マザーファンド	5.3
MHAM短期金融資産マザーファンド	0.5
その他	2.8

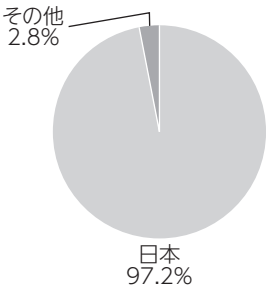
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

◆資産別配分

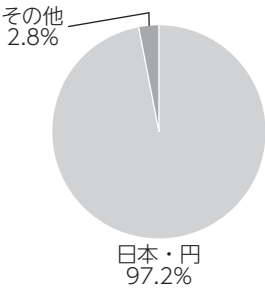


(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注2) 現金等はその他として表示しています。

◆国別配分



◆通貨別配分



■ 純資産等

項目	当期末
	2025年6月30日
純資産総額	494,955,118円
受益権総口数	411,592,084口
1万円当たり基準価額	12,025円

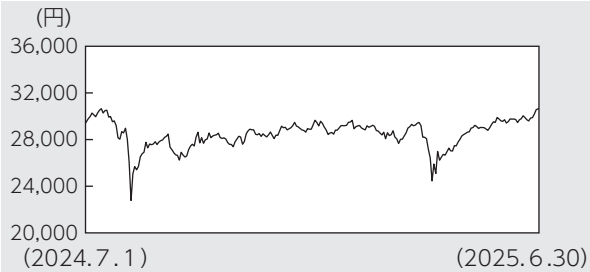
(注) 当期中における追加設定元本額は42,102,297円、同解約元本額は58,513,079円です。

MHAMライフ ナビゲーション ファンド

組入ファンドの概要

[MHAM日本株式マザーファンド]（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

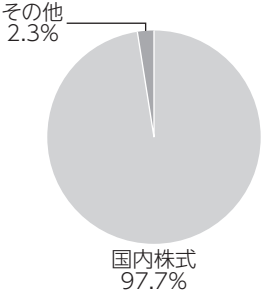
銘柄名	通貨	比率
三菱UFJフィナンシャル・グループ	日本・円	5.8%
トヨタ自動車	日本・円	3.4
ソニーグループ	日本・円	3.1
日立製作所	日本・円	3.1
三井住友フィナンシャルグループ	日本・円	3.0
キーエンス	日本・円	2.4
T&Dホールディングス	日本・円	2.1
任天堂	日本・円	2.1
伊藤忠商事	日本・円	2.0
日本電気	日本・円	1.8
組入銘柄数	91銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

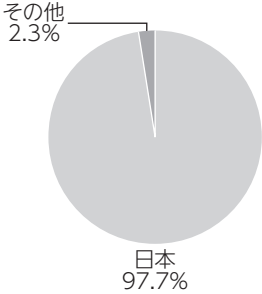
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	19円 (19)	0.067% (0.067)
合計	19	0.067

期中の平均基準価額は28,478円です。

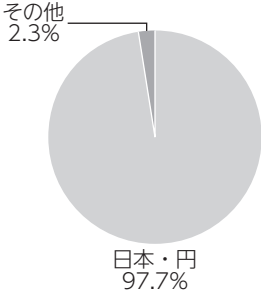
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

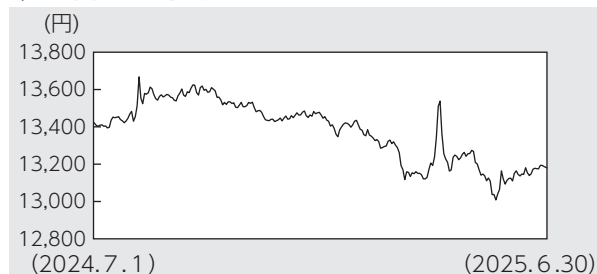
(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【MHAM日本債券マザーファンド】（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

◆基準価額の推移



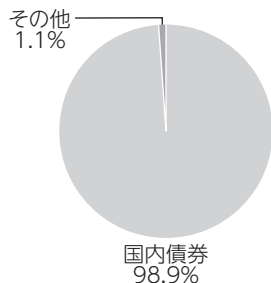
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
457回 利付国庫債券（2年）	日本・円	18.4%
152回 利付国庫債券（5年）	日本・円	3.4
173回 利付国庫債券（5年）	日本・円	3.1
17回 利付国庫債券（40年）	日本・円	3.0
191回 利付国庫債券（20年）	日本・円	2.7
26回 物価連動国債（10年）	日本・円	2.4
168回 利付国庫債券（20年）	日本・円	2.0
18回 武田薬品工業社債	日本・円	2.0
10回 SCSK社債	日本・円	2.0
23回 積水ハウス社債	日本・円	2.0
組入銘柄数	90銘柄	

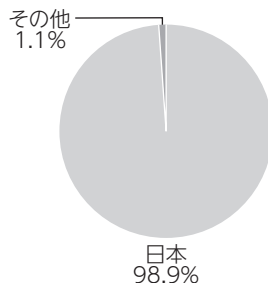
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

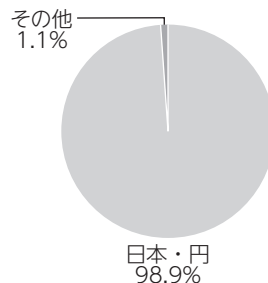
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

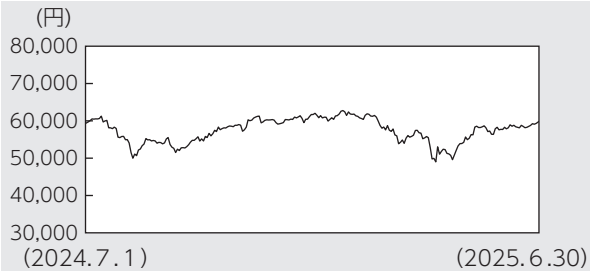
(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[MHAM海外株式マザーファンド] (計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

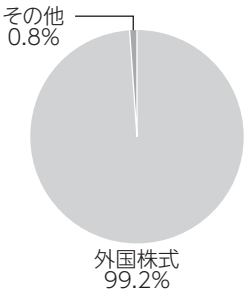
銘柄名	通貨	比率
NVIDIA CORP	アメリカ・ドル	5.5%
MICROSOFT CORP	アメリカ・ドル	5.4%
AMAZON.COM INC	アメリカ・ドル	3.9%
META PLATFORMS INC	アメリカ・ドル	3.8%
BROADCOM INC	アメリカ・ドル	3.1%
ALPHABET INC-CL A	アメリカ・ドル	3.0%
JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ・ドル	2.6%
MASTERCARD INC	アメリカ・ドル	2.6%
TJX COMPANIES INC	アメリカ・ドル	2.5%
APPLE INC	アメリカ・ドル	2.4%
組入銘柄数	69銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

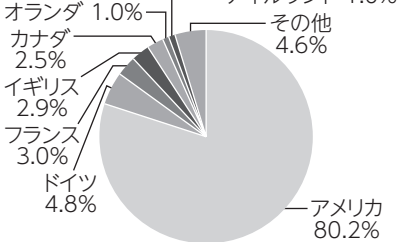
項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資証券)	66円 (65) (0)	0.115% (0.114) (0.001)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資証券)	16 (16) (0)	0.028 (0.028) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	463 (463) (1)	0.807 (0.806) (0.001)
合計	545	0.949

期中の平均基準価額は57,430円です。

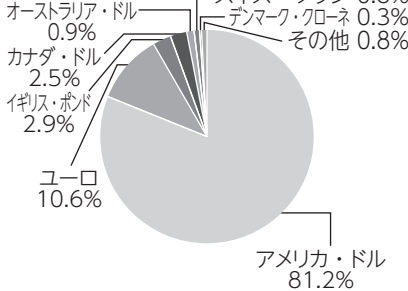
◆資産別配分



◆国別配分



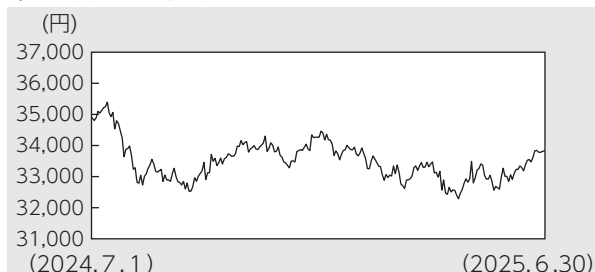
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。
- (注6) 上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。
- (注7) 現金等はその他として表示しています。
- (注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【MHAM海外債券マザーファンド】（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

◆基準価額の推移



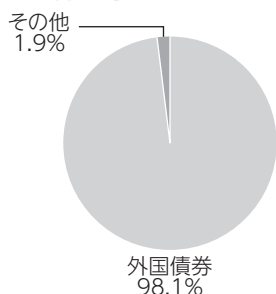
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
US T N/B 3.75 04/15/28	アメリカ・ドル	7.2%
BUNDESSCHAT 2.0 12/10/26	ユーロ	6.3%
US T N/B 4.125 11/15/32	アメリカ・ドル	4.7%
BELGIUM 3.0 06/22/34	ユーロ	4.3%
US T N/B 0.625 08/15/30	アメリカ・ドル	4.2%
US T N/B 1.75 01/31/29	アメリカ・ドル	4.2%
CHINA GOVERNMENT BOND 1.59 03/15/27	オフショア・人民元	3.8%
FRANCE OAT 2.5 05/25/30	ユーロ	3.8%
NETHERLANDS 0.75 07/15/28	ユーロ	3.5%
BUNDESOBL 0.0 10/09/26	ユーロ	3.3%
組入銘柄数	48銘柄	

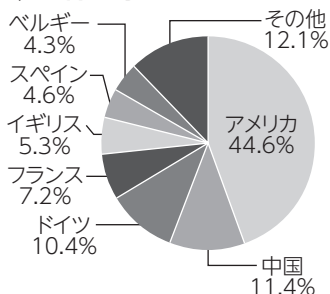
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	29円 (28) (1)	0.087% (0.084) (0.002)
合計	29	0.087
期中の平均基準価額は33,479円です。		

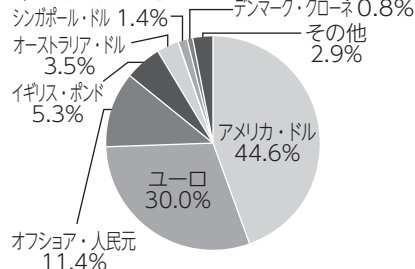
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



（注1）基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

（注2）「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

（注3）組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

（注4）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注5）国別配分につきましては発行国（地域）で表示しております。

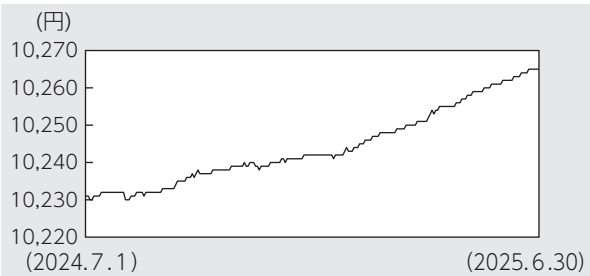
（注6）上位8位以下がある場合はその他に含めて集計しています。

（注7）現金等はその他として表示しています。

（注8）計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

[MHAM短期金融資産マザーファンド]（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

◆基準価額の推移



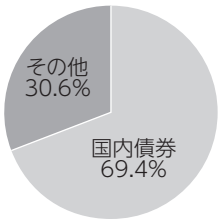
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
1 4 8 回 共同発行市場公募地方債	日本・円	16.5%
1 4 9 回 共同発行市場公募地方債	日本・円	11.0
1 5 3 回 共同発行市場公募地方債	日本・円	11.0
2 7 年度 7 回 福岡県公募公債	日本・円	11.0
2 7 年度 8 回 埼玉県公募公債	日本・円	11.0
3 2 9 回 北海道電力社債	日本・円	4.4
5 3 7 回 関西電力社債	日本・円	4.4
—	—	—
—	—	—
—	—	—
組入銘柄数	7銘柄	

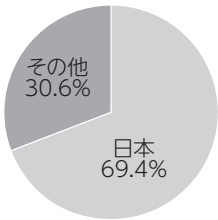
◆1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

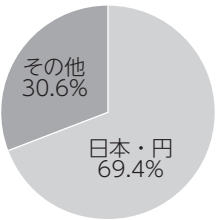
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
(注2) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
(注4) 現金等はその他として表示しています。
(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜組入マザーファンドのベンチマークについて＞

●東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）（配当込み）

「東証株価指数（ＴＯＰＩＸ）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有しています。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、ＪＰＸにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負いません。

●NOMURA－BPI 総合

「NOMURA－BPI 総合」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付債券の市場全体の動向を表すために開発した経過利子込時価総額加重型の投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、円ベース、為替ヘッジなし）

「MSCI コクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●FTSE 世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）

「FTSE 世界国債指数（除く日本、為替ノーヘッジ・円ベース）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

●無担保コール翌日物累積指数

「無担保コール翌日物累積指数」は、委託会社において、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を算出し、指数化したものをいいます。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。